

定時制の灯

第132号
群馬県立館林高校
館林市富士原町
1241
☎ 0276-72-4307



館林高校定時制

第132号の内容
◆開校記念講演会
◆生徒総会
◆このころの教育事業等

【登校時検温継続中】登校時の体調確認と検温を毎日行っています。校内でマスクの着用は求めません。まだ梅雨入りしてませんが、今年も猛暑の予想です。日本一暑い地域で暮らす生徒諸君、暑さに負けず頑張りましょう。

《開校記念講演会》五月二十四日(金)

定時制開校七十六周年記念講演会では、講師に本校定時制第六十三回卒業生、清水有紗先生をお迎えしました。「定時制課程を卒業して」をテーマに中学から現在に至るまでの失敗や成功体験、行動することの大切さを語っていただきました。清水先生は中学卒業後、佐野市にある私立高校に入学したが、中途退学をしました。そして、本校定時制課程に入学し、学び直しを始めました。本校卒業後は、県内の自動車整備士学校へ二年間通い整備士資格を取得しました。整備士学校卒業後は株式会社ヤナセへ入社。ヤナセ退職後LUSHイオンモール太田店にて五年間勤務した後、現職の群馬自動車大学校へ入社しました。所属は広報部で県内の各所を回り、営業活動に活躍しています。講演では、高校時代から「仲間」のおかげで今の自分があること。仲間を失いかけたこともあるが、そこで改めて友人の大切さに気づいたこと。また、夢・希望の実現に向かう行動力、自身の努力、そして家族の存在が前に進む原動力となったと語っていました。生徒には「君たちには可能性がある。自分の感性を信じて努力・行動しよう」と熱く呼びかけていました。



謝辞・生徒会長



講師・清水有紗先生

《生徒総会》五月三十一日(金)

生徒総会が開催されました。生徒会長の挨拶後、生徒会役員から昨年度の報告と今年度の予定が確認されました。総会では意見が出まらなかったが、生徒の主体的な活動になるように前向きな意見を出し合いながら、役員と協力して活動することを願っています。



生徒会役員



生徒会長挨拶

《このころの教育事業①》六月十四日(金)

1年生対象の『人間関係づくり』をテーマにした、スクールカウンセラー須永華織先生の講義です。周囲の人と良好な人間関係をつくるために大切なことは、①自分が伝えたいことは言葉にして伝えること、②相手の話をきちんと聴くことの2点です。SNSに頼らず対面での会話を心掛けます。



《授業公開》五月三十一日(金)

保護者対象の授業公開を開催しました。学校での生徒の様子を見ていただく数少ない機会です。また、学校も保護者の意見を聞き教育活動に活かしたいと考えています。今年度は残り二回(十一月二十一日、一月十七日)の授業公開を予定しています。保護者の皆様の御出席をお待ちしております。

《登校時指導》

定時制では新型コロナウイルス感染症5類移行後も検温を兼ねて登校時指導を行っています。田島先生、泉先生を中心に登校時の生徒との挨拶や会話から生徒の様子を観察し、些細な変化を見逃さないようにしています。登校後の生徒も集まり楽しい雰囲気です。

